

平成29年度定員要求査定の概要

戦略的海上保安体制の構築、治安・安全対策等の海上保安を巡る諸課題への対応及び重大な事案に対する海上保安体制の強化のための要員として、**338人**を増員

増員〔338人〕

- 戦略的海上保安体制の構築（領土・領海の堅守、海洋権益の確保） **130人**
 - 《尖閣諸島周辺海域における隙のない海上保安体制の構築》
 - ・ 規制能力強化型巡視船の乗組員 (46人)
 - 《全国における隙のない海上保安体制の構築》
 - ・ 多機能化を図った中型巡視船・大型巡視艇への代替のための乗組員 (32人)
 - ・ 離島・遠方海域における対応の強化のための要員 (43人)
 - 《海洋権益の確保のための体制強化》 (9人)
- 国民の安全・安心の確保（海上保安を巡る諸課題への対応） **105人**
 - ・ 治安・安全対策等の強化のための要員 (88人)
 - ・ 国際的な海上保安ネットワークの構築のための要員 (8人)
 - ・ 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策の強化のための要員 (9人)
- 重大な事案に対する海上保安体制の強化 **103人**
 - ・ 尖閣領海警備体制等の強化のための要員 (37人)
 - ・ 海洋監視体制の強化のための要員 (14人)
 - ・ 海洋調査体制の強化のための要員 (11人)
 - ・ 海上保安体制の強化に伴う支援体制強化のための要員 (41人)

平成28年度緊急増員の概要

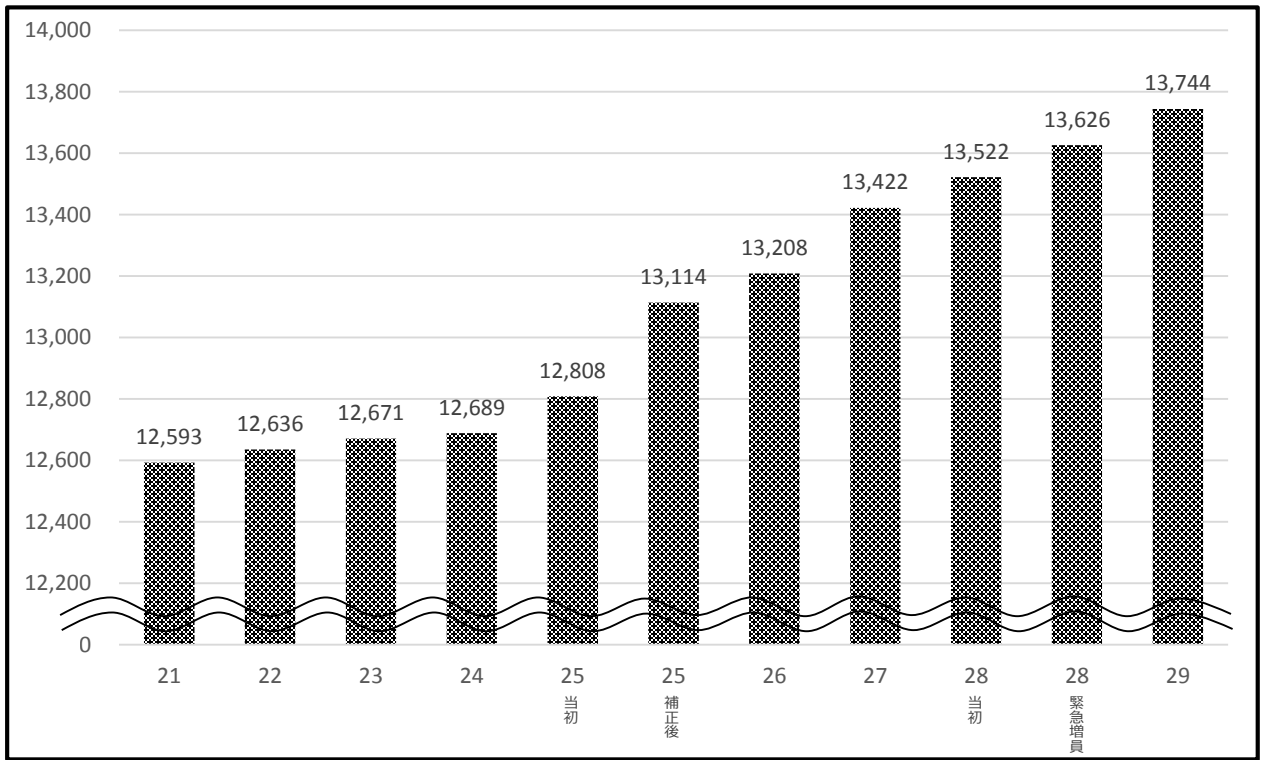
尖閣への応援派遣船の体制強化のための要員等として、
104人を緊急増員

緊急増員〔104人〕

○ 尖閣への応援派遣船の体制強化のための要員等 **104人**

定員の推移

(単位：人)



年度	21	22	23	24	25 (補正を除く)	25 (補正に限る)	26	27	28 (緊急増員を除く)	28 (緊急増員に限る)	29
増員	315	292	296	275	400	306	320	435	316	104	338
合理化等	▲ 226	▲ 249	▲ 261	▲ 257	▲ 281	0	▲ 226	▲ 221	▲ 216	0	▲ 220
純増数	89	43	35	18	119	306	94	214	100	104	118